



八坂小通信

第 757 号

令和 7 年 2 月 5 日

練馬区立八坂小学校

校長 野尻 哲也

<https://www.nerima-tky.ed.jp/yasaka-e/>

節を意識する

校長 野尻 哲也

ひょうたん池の白梅が花咲き、日当たりのよいところではアブラナが鮮やかな黄色の花を咲かせる季節となりました。2月2日節分、3日立春を迎え、暦の上では「春」となりました。

今、八坂小では、2月8日に実施の「マラソン記録会」に向けて、体育の時間や休み時間、持久力を高める取組を進めています。昨年度は、1月末からのインフルエンザ等の流行で、残念ながら中止となってしまった行事です。昨年度末より全国ニュースでは、発熱・インフルエンザ等大流行があり、今年も実施が難しくなるかと心配しましたが、実施できそうです。

各学年の体育の授業では、今週もペアの友達の周回数を数えながら、「頑張れ!」「あと〇周!」などの励ます声が校庭に響き、とてもよい雰囲気練習に取り組んでいます。

時には、応援に熱が入って周回数を数え間違えることや、先頭がゴールすると周回遅れの児童も引かれるようにゴールに向かうこともありますので、ペアの責任も重大です。保護者の皆様におかれましては、この「マラソン旬間」の取組にあたり、ご家庭での健康管理へのご協力(今週は「早寝早起き朝ごはん週間(3回目)」)、誠にありがとうございます。当日も、保護者の皆様の熱い応援をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、1年365日を時間の帯としますと、その中には、春夏秋冬という季節の4つのまとめ、学校では1学期2学期3学期の3つのまとめがあります。(練馬区では、授業時間確保のため、前期後期の2学期制を一時期採用していたこともありました。) 学校生活では、この節=くぎりが、大変重要で、学期の中を、さらに、月間、旬間、週間というまとめをつくり、児童に意識するように呼びかけを行っています。しっかりとした節をもつ竹や、しっかりとした年輪をしるす木々は、しなやかにそして逞しく成長します。子供たちもそのように成長させたいのです。

3学期は、3ヶ月と一番短い学期です。あっという間に駆け抜けてしまいそうな学期です。そこで、3学期の始業式の校長講話では、児童に、あえて「3学期は、少し止まって、確かめましょう。」と話しました。いままで学んだことができていますか、友だちと仲よくできていますか、などなど。なぜなら、少し止まると書いて、『歩』という漢字になるのです。残り2ヶ月、確かな歩みを進めます。

○次年度の学校行事予定

1 学期 4 月保護者会 5 月八坂フェスティバル 7 月個人面談・移動教室(5 年)

2 学期 1 0 月移動教室(6 年)・生活科見学(1・2 年) 1 1 月スポーツ・フェスタ

1 2 月展覧会・個人面談

3 学期 2 月保護者会・6 年生を送る会

●土曜授業公開(年間4回) 5 月・6 月・1 0 月・2 月

※2月保護者会にて詳しくお知らせします。

